



石谷春樹

やっぱり人間が一番おもしろい。人間探求が好きで、日本の近代文学を研究しています。

文学作品は作者の心の叫び声です。作品を〈読む〉ということは、作者が何に苦悩していたのか。を聞くということです。悩みのない人生はありません。皆さん一緒に作者の声に耳を傾けましょう。

所属： 教養教育科      職名： 教授      学位： 修士(文学)

Mail: [haruki@genl.suzuka-ct.ac.jp](mailto:haruki@genl.suzuka-ct.ac.jp)

Web: [researchmap](#)



「デザイン基礎」の授業において、校外学習として、三重県立美術館を訪問



馬には乗ってみよ人には添うてみよ。進んで人と交わろう。まだまだ学生さんには負けません

## 研究

専門      日本近代文学

所属学会   日本近代文学会, 解釈学会

研究      芥川龍之介の作品研究, 大正・昭和初期の文学状況の研究

Key words   芥川龍之介, 夏目漱石, 川端康成, 志賀直哉, 中島敦, 梶井基次郎

論文など   [researchmap](#)

## 教育

担当授業      国語 I A (1年), 日本文学(3年)  
文学概論 I・II(5年), 言語表現学特論(専2年)

(担当授業の特色を記載)

国語は人(作者)の気持ちを考える教科です。思いやりのある優しい学生を育てたいと思っています。授業では特に、考えることと表現することを大切にしたいと考えております。最近では表現する喜びを知ってもらうために、創作にも力を入れ、グループで20分程度の映画も作ってもらっています。